

- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子



節分 豆まき ～鬼は外！心の中の鬼退治！～

2月3日（火）の3校時、ひまわり学級の子供たちが、自分の心にある悪い鬼を退治するために、校長が扮した鬼めがけて、新聞紙を丸めた豆を投げつけました。誰にでも「なまけ鬼」「スマホ鬼・ゲーム鬼」「やだやだ鬼」「宿題あとまわし鬼」など直したいところがあると思いませんか。子供たちは、一人一人が自分の改善したいところ（心の中にいる鬼）を自覚するとともに、年中行事の1つである節分を楽しんでいました。皆さんの心にいる「外に出してしまいたい鬼」は何鬼でしょうか？

暦の上では春になりましたが、まだまだ寒い日が続いています。手洗い・うがい・マスクなど、これからも体調管理を行って、風邪などひかずに、元気に過ごしてほしいと思います。



機織り体験 4年生 ～銘仙織り出す伊勢崎市～

伊勢崎市では、小学校児童を対象として、市民から寄贈のあった高機（たかはた）を活用し、明治時代に全国的に有名だった伊勢崎織物の歴史と織り技術の体験学習を行っています。

あずま北小では、1月30日（金）に4年生がコースターづくりを体験しました。高機は両手でヨコ糸を作業し、両足でタテ糸を作業します。子供たちは試行錯誤を繰り返しながらも、すぐにやり方を覚え、コースターを作り上げることができました。

これからも、子供たちには、先人の知恵や日本の伝統・文化を学んでほしいと思います。



子ども未来会議

1月27日（火）にあずま地区の小中学校の代表児童・生徒が集まり、各学校のいじめ防止活動の紹介や、SOSの出し方・気づき方などをテーマに、意見交換を行いました。

あずま北小から参加した5名の代表委員も、しっかりと自分の考えを発表することができました。



1年生の読み聞かせ

1月29日（木）昼の「ぐんぐんタイム」の時間に、1年生が6年生に対し「絵本の読み聞かせ」を行いました。普段優しく接してくれる6年生に、感謝の気持ちを込めて絵本を読むことができました。

6年生からは「しっかりとひらがなを読んでいた」「1年間ですごく成長した」等の感想が聞こえてきました。

